



第2学年 学年だより

やるなら
とにかく

冬休み号

R1.12.23

新たな思いを胸に新年を迎えましょう

長い長い2学期が本日終了しました。合唱コンクールや職場体験学習などの多くの行事が行われた2学期は、生徒たちにとってとても思い出深いものになったことだと思います。さらに2学期は、3年生から学校における様々な役割を引き継いだ学期もありました。部活動の部長や生徒会本部役員さらには委員会の委員長と学校の中心となって活躍はじめた生徒たちからは、着実に大人への階段を登っている姿が見られました。これまでと同様に、2学年のたくさんの思い出が掲示された3階の廊下だけでなく、今学期職員室前の廊下には、こうしたリーダーたちの誇らしげな表情の写真が掲示されました。学校を引っ張っていく強い意志がそこには表れているように思います。

その他にも、先週行われました第三者面談を通して、各担任からお子様一人一人の頑張りを伝えさせていただきました。お忙しい中、御協力いただきましてありがとうございました。

さて、令和という新しい時代を迎える早くも令和元年が終わろうとしています。まもなく訪れる令和2年は、2学年の生徒たちにとって「選択の年」となります。自分自身の将来を見据え、真剣に進路を向き合う年となります。一日一日を大切にして、充実した1年となることを期待しています。皆様におかれましてもよいお年をお迎えください。今年も一年ありがとうございました。

文責：三戸

2学期を振り返って

1組 副級長 山田 葵

私は副級長になってまとめることや呼びかけたりすることがたくさんありました。

2学期で1番うれしかったことは合唱コンで優秀賞を取ったことです。クラスの絆もより一層深まりました。一方、反省としては全体的に授業に集中できなかったことです。来年の受験に向けて意識を高めていくようにもっと呼びかけをしていきたいと思いました。

2組 副級長 森 ことみ

2学期で1番印象に残っているのは合唱コンです。みんなで1つの目標に向かって取り組み、優良賞を取ることができました。反省は学習面です。

1学期はクラス替えをしたばかりで、緊張していたので授業も静かに受けていましたが、2学期に入り緊張感がなくなって授業態度も悪くなってしまい、注意されることが増えてきました。3学期は褒められるような授業態度にしていきたいと思います。

3組 副級長 干場 柚基

私はこのクラスで良かったと思うことがあります。それは合唱コンクールなどの大きな行事に向かう時にクラス全員がひたむきに取り組めることです。来年はどれも中学最後の行事になるので、ひたむきに頑張りたいです。また3学期は中3のO学期といわれているので受験学年になります。だから学校での1つ1つの授業を大切にし、受験の際に後悔することなくできるようにしていきたいです。

4組 級長 三橋 花音

2学期は合唱コンや職場体験学習などたくさんの行事がありました。私は級長という仕事にチャレンジしました。私が級長になってから私語などで注意される事が増えてまい、クラスをまとめる事の難しさをとても感じました。しかし、リーダー達とどうすれば静かになれるのかをたくさん話し合い、実行したら注意される事が少くなり、注意できる人が増えてきました。級長になって仲間の大切さや協力のありがたみなど、たくさんの事を学んだ2学期でした。

3学期始業式について

8:10 生徒登校

- ①始業式
- ②～⑤授業（月3～5・水5）
- ⑥避難訓練 *給食開始

15:20 一般下校（16:45最終下校）

持ち物

- ジャージ・体操服
- 筆記用具
- 読書の本
- 冬休みの課題
- 冬休みのしおり
- 通知表
- 雑巾2枚（記名）
- うわばき

いのちの教室が行われました

4日に川島助産院の院長先生である川島先生をお招きしていのちの教室を開催しました。思春期の気持ちの変化や赤ちゃんはどうやって生まれてくるのかという話だけではなく、親になる時の気持ち、自分を好きになって自分を大切に思うことの大切さについてなど写真等で示しながらお話をくださいました。「生きているだけで100点満点」という言葉に改めていのちの大切さを学ぶことができた貴重な機会になりました。

1組 江畠 汐莉

私は「いのちの教室」でたくさんのこと学びました。「今生きていることが百点満点」という言葉を聞いてなんだか自分に自信を持つことができました。相手の気持ちを考えることや、何かをする時は考えてから行動に移すべきだと思いました。また言葉についてのお話は、暴言など自分に心当たりがあったので改善し、素直に過ごしていきたいです。

2組 藤浦 爽

私は今回のいのちの教室を通して、改めて命の大切さを感じました。命のことについてあまり考えたことがなかったので、今回のいのちの教室がよいきっかけになりました。自分の命や周りの人の命を大切にすることはもちろんですが、普段使っている言葉遣いなどにも気を付けて相手の気持ちを考えて行動できるようにしたいと思いました。

3組 塩津 亜実

私はこの講演を聞いて、自分のことを大切に思ってくれている家族や友達の存在の大きさに改めて気づきました。

また、普段何気なく使っている言葉でも、周りの人を傷つけてしまっていることがあることもわかりました。これからは考えてから発言したり、行動できるようにしていきたいと思いました。

4組 石井 碧士

僕はいのちの教室で、自分や友達などの命の大切さを学びました。

僕たちのお母さんは僕たちを産む為にきつい痛みに耐えていたことを知り、やっぱりお母さんはすごいと思いました。お母さんが頑張って産んでくれた自分の命を大切にし、お母さんに感謝するべきだと思いました。

職場体験プレゼンテーション

職場体験のまとめとして、新聞作成とプレゼンテーションを行いました。それぞれの事業所で学んだことや、「働くことの本質」について個人で発表し、そこで選ばれた13名が、20日（金）に学年プレゼンを行いました。今回学んだことを、進路選択やこれから的人生に生かしてほしいと思います。

＜プレゼンテーション ファイナリスト＞（敬称略）

1組 川崎 琥珀	2組 板倉 菜々花	3組 浜田 翔真	4組 中村 乃彩
武藤 雪歩	中尾 乙葉	澤田 幸	山田 夢翔
市原 桜汰	森 ことみ	斎木 芽依	秋葉 ひなた
			江畠 統司

